

2025年10月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

企業に関するネット上の口コミで気になることは
「働き方や職場環境」が最多で過半数
口コミを見て応募取りやめや辞退をしたことがある人は約2割

株式会社アイデム
メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2025/10/01～2025/10/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2025/10/02～2025/11/05（35日間）

調査方法

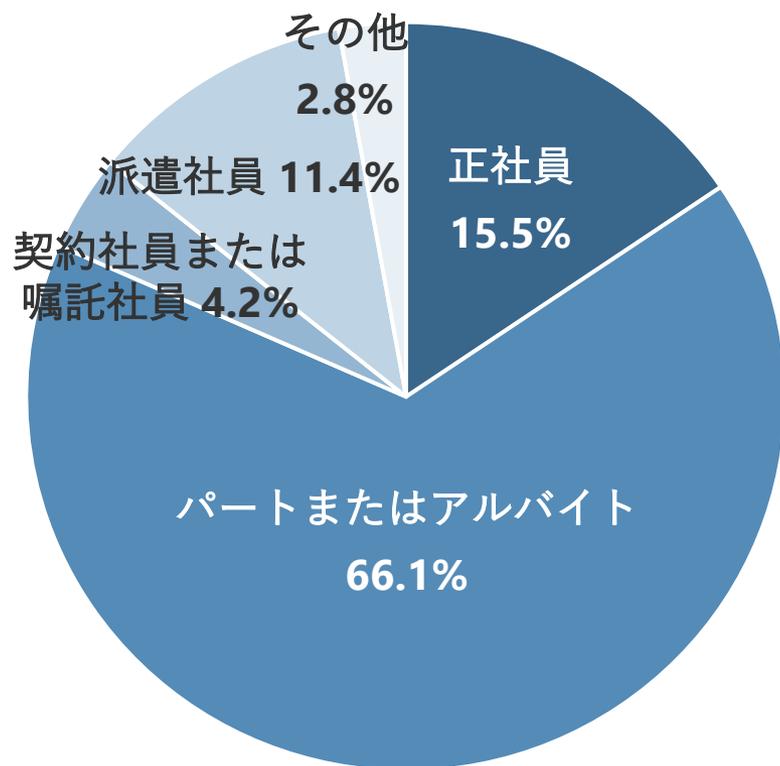
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

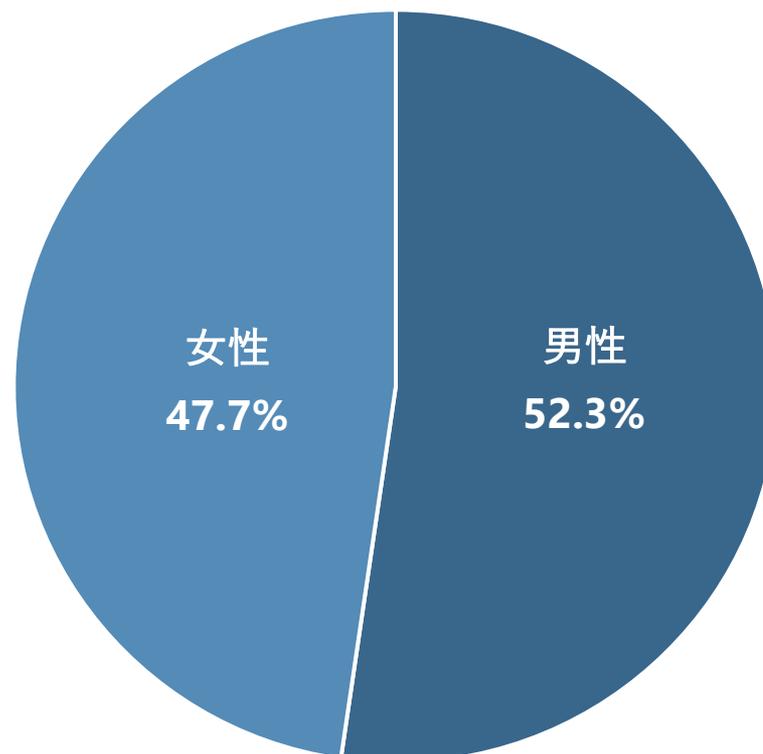
- ▶457件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



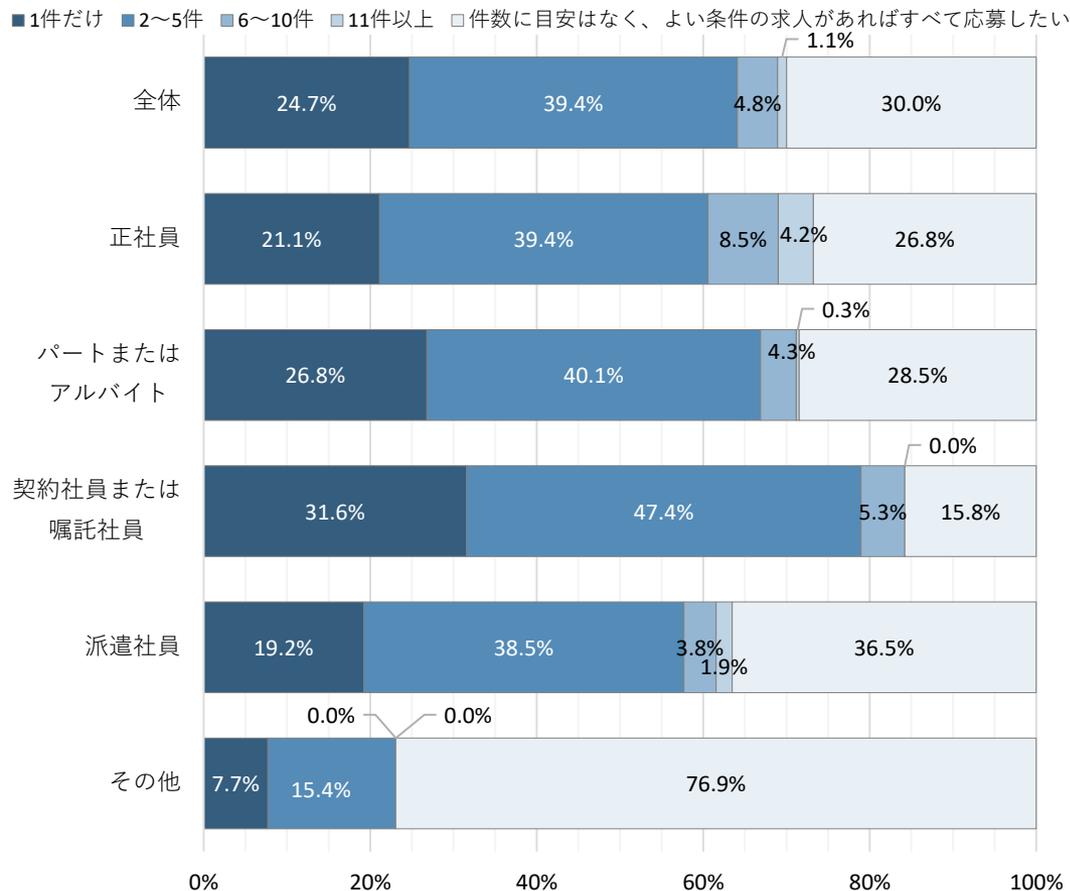
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかをきいた。全体では、「2～5件」が最も多く39.4%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が30.0%、「1件だけ」が24.7%、「6～10件」が4.8%、「11件以上」が1.1%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では「6～10件」応募するとした割合が8.5%、「11件以上」が4.2%となった。「パート・アルバイト」と比べると、応募件数の目安を多めにしている割合が高いようだ。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



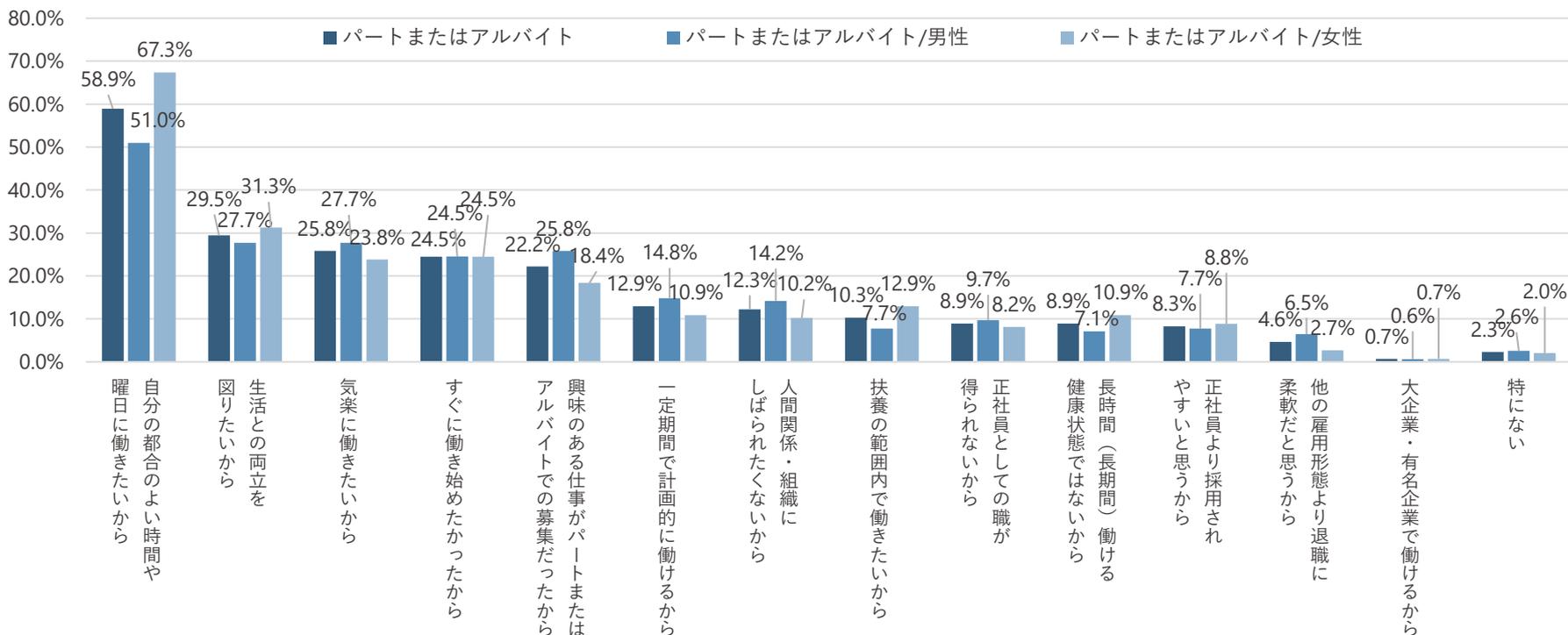
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で58.9%、次いで「生活との両立を図りたいから」が29.5%、「気楽に働きたいから」が25.8%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が7.4pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が16.3pt、「扶養の範囲内で働きたいから」が5.2pt高くなった。限られた範囲の中で働くことのできるスタイルを探していることがわかる。

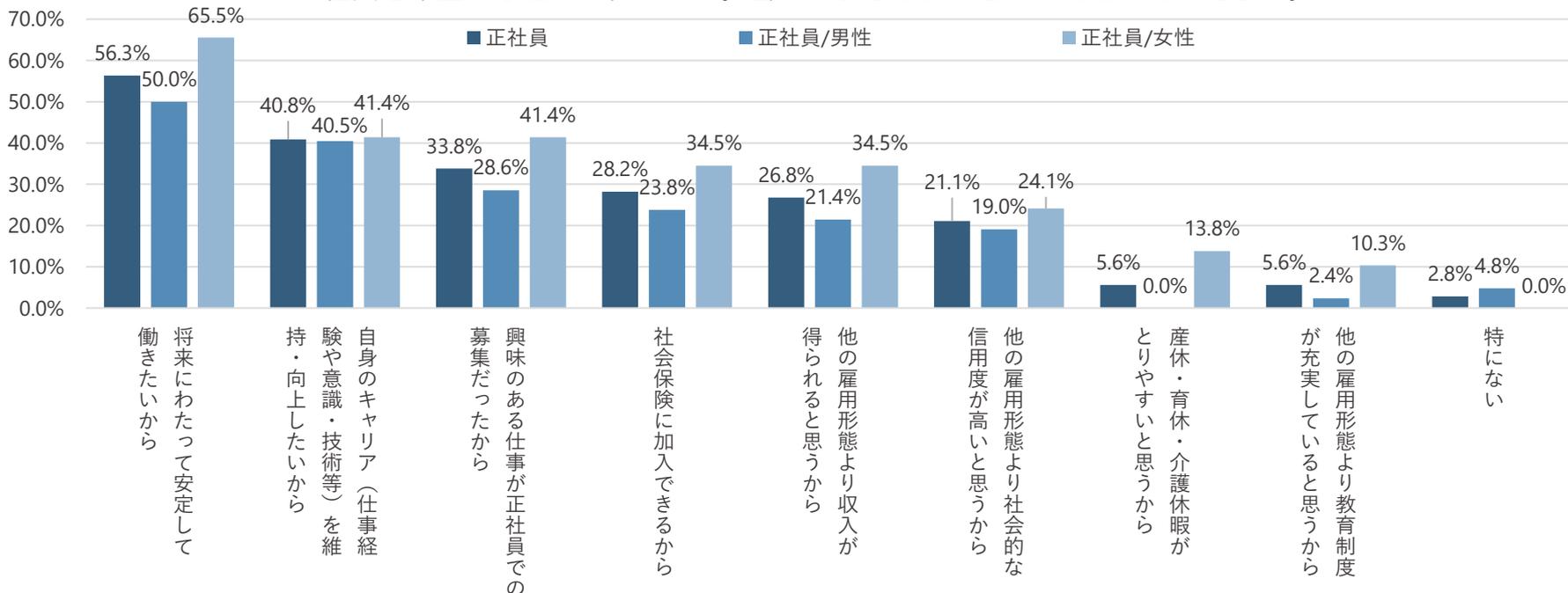
パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が56.3%、次いで「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が40.8%、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が33.8%となっている。

性別との関係を見ると、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が15.5pt、「産休・育休・介護休暇がとりやすいと思うから」が13.8pt、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が13.1pt高くなった。長期的に勤めていきたいという意向がうかがえる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



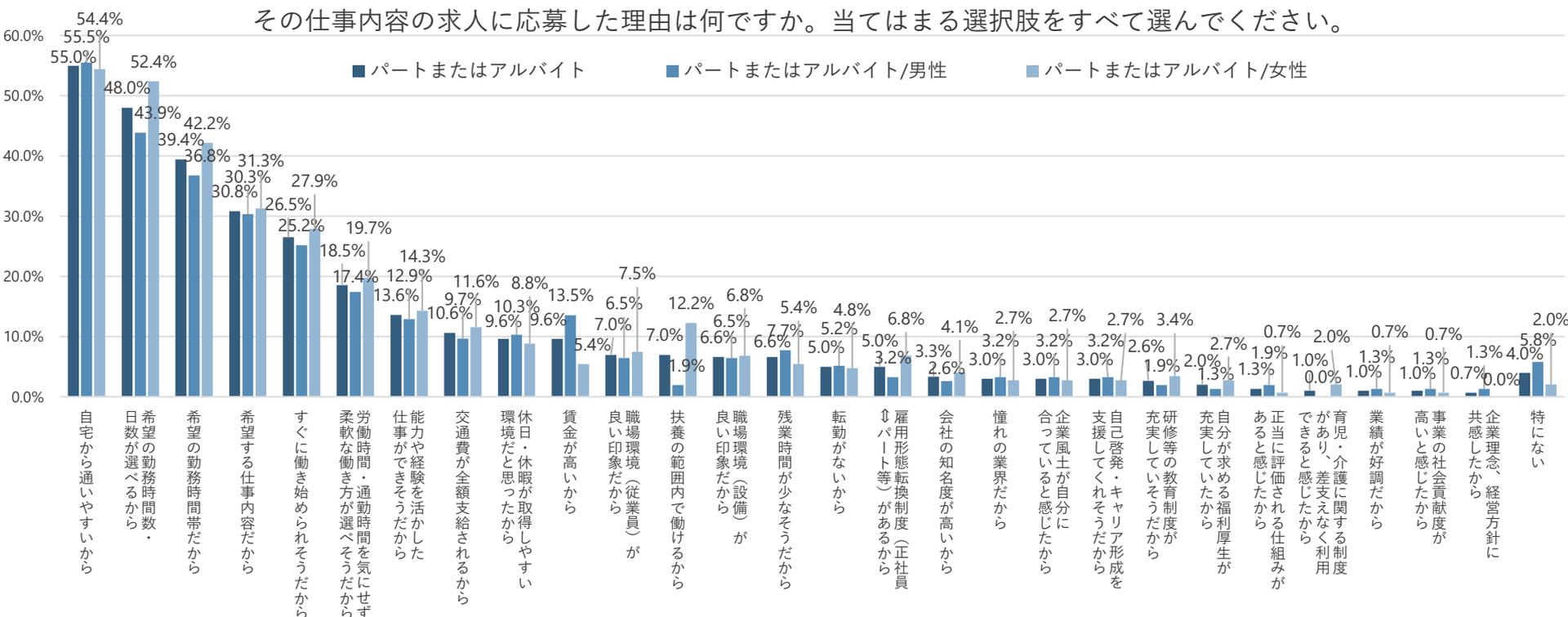
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で55.0%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が48.0%、「希望の勤務時間帯だから」が39.4%となった。限られた時間の中で就労をしたいことから、通いやすさも同時に意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「賃金が高いから」が8.1pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が10.3pt、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が8.5pt、「希望の勤務時間帯だから」が5.4pt高くなった。男性よりも、時間に融通のきく仕事を求めている割合が高いようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



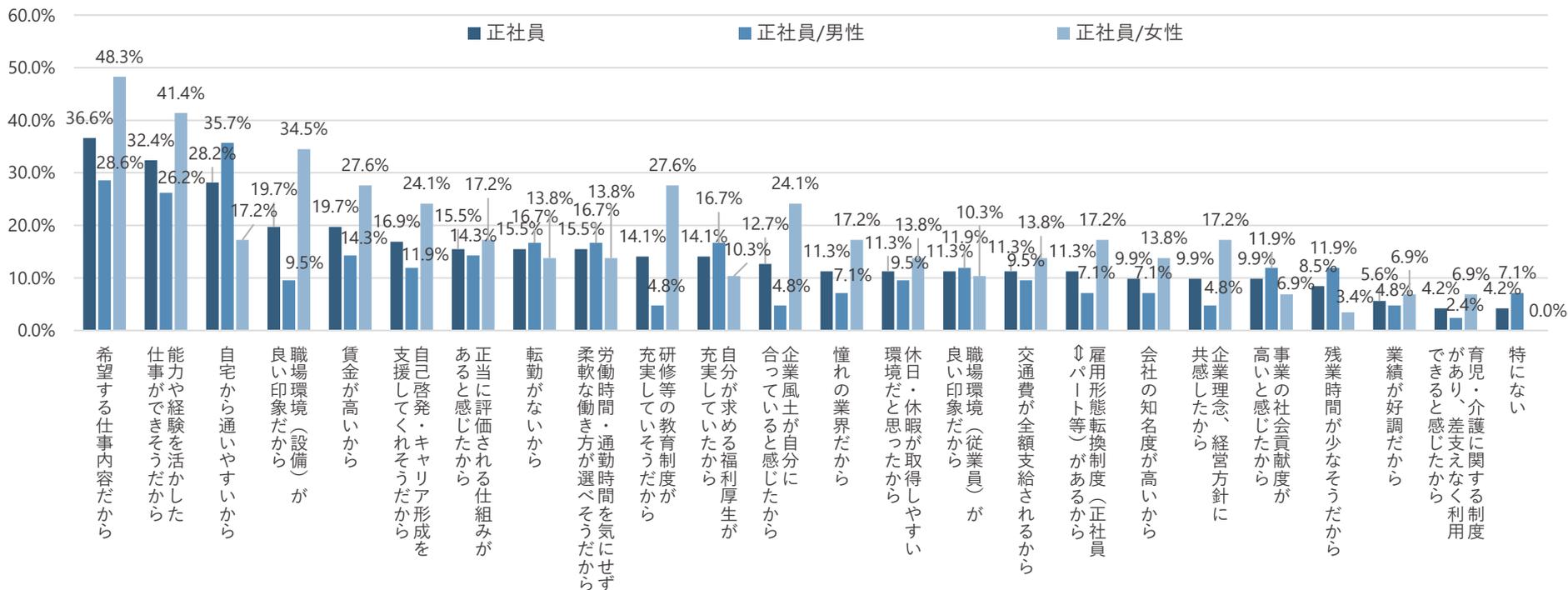
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が36.6%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が32.4%、「自宅から通いやすいから」が28.2%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自宅から通いやすいから」が18.5pt、「残業時間が少なそうだから」が8.5pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「職場環境（設備）が良い印象だから」が25.0pt、「研修等の教育制度が充実していそうだから」が22.8pt、「希望する仕事内容だから」が19.7pt高くなった。良好な設備環境を備えた職場で、自分のキャリアを積んでいきたい意向がうかがえる。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

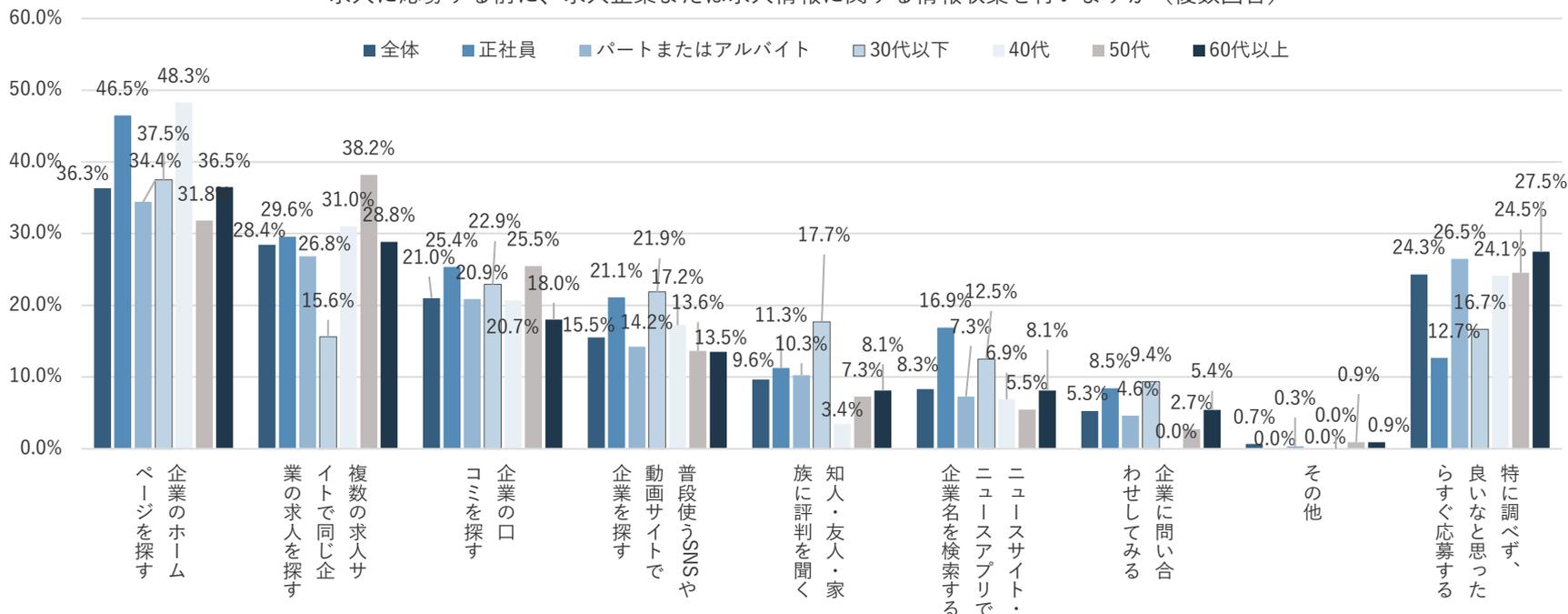


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、求人に応募する前に求人企業または求人情報に関する情報収集をするかどうかをきいた（複数回答）。全体では「企業のホームページを探す」が36.3%で最多、次いで「複数の求人サイトで同じ企業の求人を探す」が28.4%、「企業の口コミを探す」が21.0%となった。「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」人は24.3%で、約四分の三は事前に何らかの情報収集をするようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では「企業のホームページを探す」が46.5%で約半数となっている。応募前に何かしらの情報を集める人が多いようだ。一方「パートまたはアルバイト」を希望する人では、「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」が26.5%で、4人に1人は情報収集する前に応募行動に移すようだ。

年代別にみると、「30代以下」では「普段使うSNSや動画サイトで企業を探す」が21.9%で、SNS等での企業側の発信にも目を通すようだ。「50代」では「複数の求人サイトで同じ企業の求人を探す」が38.2%で、掲載元による条件の差などを気にしているのかもしれない。

求人に応募する前に、求人企業または求人情報に関する情報収集を行いますか（複数回答）

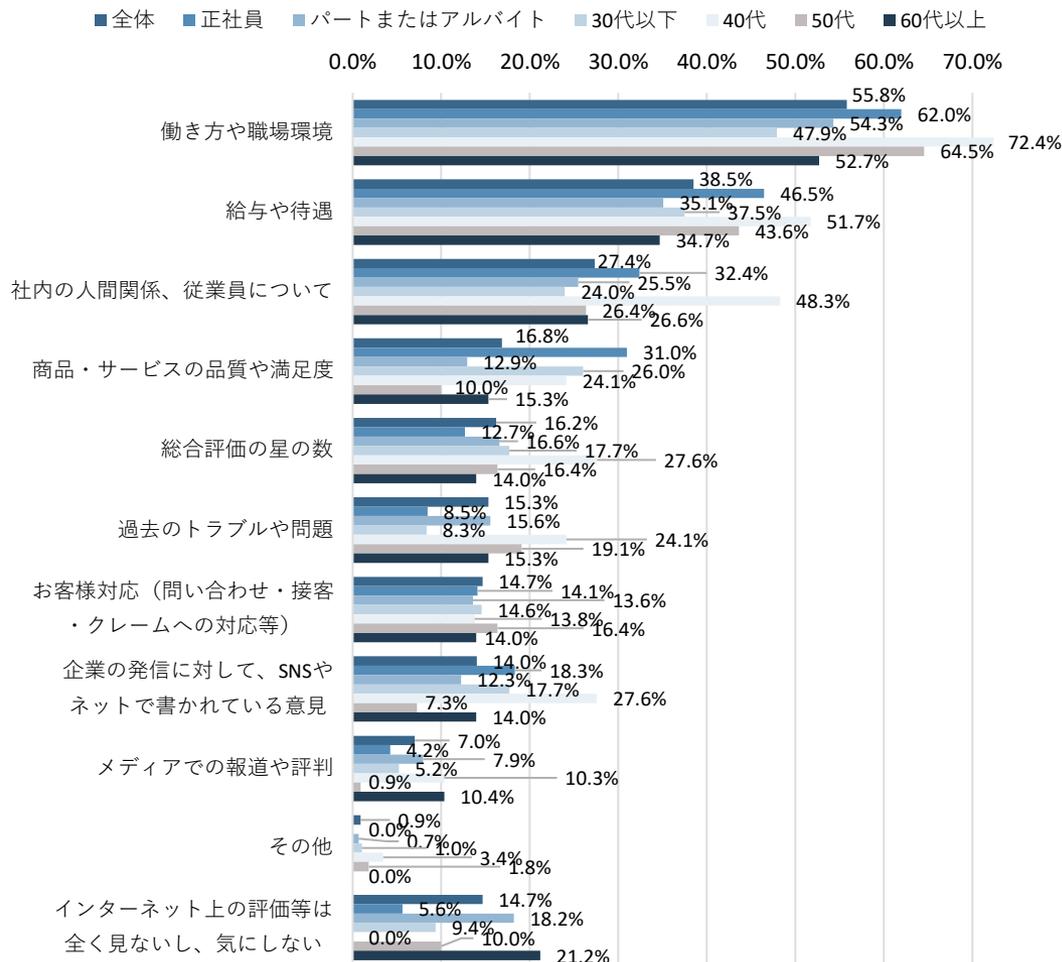


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、企業のインターネット上での評価についてきいた。興味のある企業の口コミサイトの投稿内容やSNS等の評価を見る場合、どんなことを気にするかをきいたところ（複数回答）、全体で最も多かったのは「働き方や職場環境」（55.8%）、次いで「給与や待遇」（38.5%）、「社内の人間関係、従業員について」（27.4%）となった。「過去のトラブルや問題」（15.3%）といった、企業のネガティブな情報について気にする人は一定数いるものの、それよりも働きやすさに関する情報を吟味しているようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「パートまたはアルバイト」よりも「商品・サービスの品質や満足度」を見ている割合が高く、倍以上となっている（31.0%）。

年代別にみると、「40代」ではほかの年代に比べ「社内の人間関係、従業員について」（48.3%）が高く、職場の雰囲気を意識している人が多いのかもしれない。

あなたは、興味のある企業の口コミサイトの投稿内容やSNS等の評価を見る場合、どんなことを気にしますか？（複数回答）



前述の設問で「インターネット上の評価等は全く見ないし、気にしない」以外を選択した人に、これまでに口コミサイトの投稿内容やSNS等第三者の評価が応募や選考に影響したことがあるかをきいた。

全体では「特に影響があったことはない」が65.4%で最も多かった。「応募をひかえた/選考や内定を辞退したことがある」は21.3%、「応募を決めた/選考や内定を進めたことがある」は13.3%となり、何らかの影響を受けたことがある割合は34.6%となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」では「応募を決めた/選考や内定を進めたことがある」が23.9%で、応募や選考に前向きな影響をもたらした割合が「パートまたはアルバイト」と比べると高くなった。

年代別にみると、年代が下がるにつれてインターネット上の評価が選考などに影響があったと回答した割合は高くなっていく。特に「30代以下」は45.9%と半数近くに上った。

これまでに、企業へ応募する/選考を進めるなどの判断する際に、口コミサイトの投稿内容やSNS等第三者の評価が影響を及ぼしたことはありますか？

